



北海道大学の練習船を紹介する本 「学船“北海道大学 洋上のキャンパスおしよろ丸”」

北海道大学総合博物館では7月11日（金）に、水産学部が所有する練習船おしよろ丸の歴史、船上で行われている教育と研究を紹介する「学船“北海道大学 洋上のキャンパスおしよろ丸”」を中西出版（株）より刊行します。

1909 年竣工の初代「忍路丸」から代を重ね、一世紀以上にわたり水産学部の教育と研究を支えてきた「洋上のキャンパス」を特別公開。

大海原へと乗り出した乗船者達の挑戦が本書で甦る。

（本書帯より）

練習船おしよろ丸は、1909年の初代「忍路丸」竣工以来、北太平洋を中心とした海域において漁業実習、海洋学実習、漁場調査実習、航海運用実習等並びに調査研究を実施してきました。また、共同利用施設として、北大以外の高等教育機関・研究機関に所属する研究者や学生を受け入れています。

北大総合博物館では、その歴史と研究・教育の成果を紹介する企画展示「学船 洋上のキャンパスおしよろ丸」を6月27日（金）まで分館である函館キャンパスの水産科学館で開催しました。その後、総合博物館に会場を移して開催予定となっていますが、その会期初日である7月11日（金）に、企画展示と同じタイトルの書籍が発売されることとなりました。

本書では、初代「忍路丸」から最新鋭の研究設備をそなえた新船「おしよろ丸V世」（2014年7月28日竣工予定）までの歴史を紹介。さらに、北洋航海で北極海へ向けた調査航海の様子、操業やロープワークなどを学ぶ学生や研究者、船を運航する乗組員の役割などを紹介しています。同行取材した総合博物館教員が撮影した写真も豊富に掲載されており、洋上での研究や教育の様子がイキイキと伝わってきます。また、北極海へ向かう航海中に書かれた学生によるエッセイでは、船内活動の様子や船上独特の文化が描かれています。

タイトル：学 船“北海道大学 洋上のキャンパスおしよろ丸”

体 裁：B5版

頁 数：96 ページ

定 価：1,500 円＋税

編 著：藤田 良治, 湯浅 万紀子

出 版：中西出版（株）



お問い合わせ先

北海道大学総合博物館

助教 藤田 良治（ふじた よしはる），准教授 湯浅 万紀子（ゆあさ まきこ）

TEL：011-706-2658 FAX：011-706-4029 E-mail：museum-jimu@museum.hokudai.ac.jp

URL：http://museum-sv.museum.hokudai.ac.jp/index.php